運動文化論検討委員会 第2回研究会 案内

運動文化論検討委員会

今年5月に「春の講座」としてスタートした運動文化論検討委員会の研究会も、2回目を迎えることとなりました。今回は、「運動文化論の再検討 身体/身体形成の位置」として、長年同志会の研究を支えてきていただいた、久保健氏(宮城支部)に報告していただきます。

アスリートの身体が ICT に繋ぎ止められたかのように「サイボーグ化」が進行する一方で、子どもたちの「育ちそびれ」や「不器用さ」が慢性化し、運動に対する経験と意識の「二極化」もハッキリしてきています。コロナ禍が身体活動のレベルを低下させたのは当然であったとしても、災禍が落ちついた後にも子どもたちの身体活動への参加は低下したままとなっています。何よりも、自死の増大は、彼らが自らの身体の所在(リアリティ)を喪失してしまっていることを表しています。

新自由主義的社会秩序の中で競争を忌避すること子どもたちも増加してきている一方で、画一的ルールと競争から抜け出す「周辺的」スポーツや土着性や民俗性・娯楽性を帯びた雑種的で人間らしい運動文化も多様に展開されてきています。

こうした情況の中で、改めて運動文化における「身体(形成)」の問題を問い直すことは、運動文化論を再構築していく上で避けて通ることのできない課題となっています。そこで第2回研究会では、これまで一貫して運動文化論における「身体/身体形成」問題について追及されてきた久保氏に、いま改めて身体からみた運動文化論の課題を語ってもらうことにしました。複数の分科会において「身体」問題を視点とした問い直しの機運が高まっています。ぜひ、運動文化概念の本質的課題についての学びを深めましょう。

●期日:2025年9月28日(日)

●会場:同志会新宿事務所 ●開催形式:ハイブリッド

Zoom URL:

https://us02web.zoom.us/j/87590696573?pwd=3h0a42jUYi8RPn12NFCIDRN7asvAOf.1

ミーティング ID: 875 9069 6573 パスコード: 965423

●研究報告:「からだを基点として運動文化論の再構築と体育科教育の今日的課題を問い直す」 久保 健(宮城支部)

●日程:

9	13:30	14:0	00 14:20	16:00	16:15	17:30
月月						
28	Open)	受 付	開会	久保報告「からだを起点として運動 文化論の再構築と体育科教育の今		
日(日)		(Z0	研究局発題	日的課題を問い直す」	休 憩	質疑・応答
(日)		MO				